久万保育園・Happy House・NIKONIKO館

育和会だより

やさしくね やさしくね やさしいことはつよいこと

2 February 平成 30 年 No.107 発行: 社会福祉法人 育和会 〒 791-1201 愛媛県上浮穴郡久万高原町久万 1447

TEL: 0892-21-0777

___ 久万保育園

「時は成長なり」

子どもに流れている時間と大人に流れている時 間は同じ長さなのでしょうか?そう疑問に感じた ことはありませんか?子どもたちは、夢中になっ て遊ぶなかで、たくさんの感情に出会います。 新しい発見、喜び、楽しい時間は永遠に続くか のように、いつまでも心の中に幸福感を残しま す。時には、友達とけんかをして悲しい思いを することや、したいことが思うようにできなくて がっかりしてしまうことも少なくありません。一 人では難しいことも仲間と一緒に考え、誰かに 知恵をかりながら、ひとつずつ困難を乗り越え て成長していく子どもたち。何気ない日々の中で、 誰もが経験することでも、一人一人の子どもに とっては、今まさに、かけがえのないビッグニュー スに直面しているのかもしれません。「先生、今 日はじめて2重とびができたよ!」最高に嬉しい 出来事を報告してくれたとき、一緒に感動を共 有することで、喜びは二倍三倍になります。また、 悲しいことも人に話せば不思議と悲しみは半分 に。私たちは、嬉しいとき、悲しいとき、誰で も立ち寄れる駅のような、存在でありたいと思 います。 (渡部 梨香)





大派、猫派?

皆さんは、犬、猫どちら派でしょうか?私は犬派で、家でトイプードルを飼っています。少し前まではペットとして犬を飼っている人の方が多かったらしいのですが、最近は猫を飼っている人の方が多くなったとのこと。私は猫の自由さよりも、犬の人懐こいところに惹かれます。

どちらにしてもペットは癒しですね。うちのボブ(犬の名前です)も私が帰ると玄関まで迎えに来てくれ、喜びのジャンプで歓迎してくれます。ソファーに座れば膝の上に座り、こたつに足を入れればまとわりつき、横になればくっついて一緒に寝てくれる…。うちの犬が一番かわいいと親ばかならぬ、完全な犬バカです。今年は戌年。この一年も、犬のように元気に明るく過ごしたいと思います。(西田 紀子)



http://www.ikuwa.or.jp/

NIKO NIKO 館

やりたい事をやりたい時にやれるだけやってみる。

どこかで遊びが始まる時、なぜかそばに仲間の姿。遊びを通して意見を出し合い、1から10のアイディアが集まると、より遊びが広がっていきます。子ども同士で、それぞれに分担を決めて素晴らしい作品が完成したり、ダンスの披露をしたり、みんなに見てもらうことで遊びの達成感、満足感、そして一人ひとりの自己肯定感に繋がる成長。NIKONIKO館は、さまざまな世代が集まるからこそ、このような経験ができます。やりたい事が見つかった時は、子どもたち同士で考える力を見守り、そっとサポートしていきたいと思います。



みんなで役割分担 完成したね



すぐに乗れたよ



ダンス披露(自分太ちで広告したよ)



木馬育(モクバイク)



笛ヶ滝Day ドッチボール



夜の地域カフェ(学童クラブ)

NPO どんどこプロジェクト (子どものための児童館と NPO 協働事業)

今年度も継続して活動しているどんどこプロジェクト。人と人とが繋がり合うことの素晴らしさを継続しながら、子ども一人ひとりが主役となり、地域とコニュニケーションを取ることで、自尊心や自己肯定感の成長に繋がっているようです。今回は、社会福祉協議会と協働し、地域サロンの方と交流を行いました。子どもたちは、地域のおじいちゃんおばあちゃんとお喋りをしたり、NIKO NIKO 館で遊んでいるボードゲームを子どもたちが教えてあげたりして、一緒に楽しみました。また卓球では、サロンの方に勝てず(全敗)子ども達は悔しい顔。おばあちゃんは強かった。その後は、NIKO NIKO 館より出前カフェのおもてなし。それぞれに役割を決め、おもてなしができました。いつもは子どもの声がしない公民館に賑やかな声が響き、お互い元気をもらった交流でした。これからも人と人の出会いを大切にしていきたいと思います。



マホらサロン 卓球大会



目の峰サロン おしゃべり

【どんどこプロジェクト】

協力 日本 NPO センター

一般財団法人 児童健全育成推進財団

協賛 一般財団法人 住友生命福祉文化財団

NIKO NIKO 館からの お知らせ お願い

【バレンタイン チョコ作り】 2月14日はバレンタイン♡

2月 14 日はバレンタイン♡ 好きな人にはもちろん!!

家族や友だちいろいろな人にプレゼントしませんか?

NIKO NIKO 館でもチョコレート作りをします。 かわいいチョコレートを一緒に作りましょう。

◆日 時 平成30年2月10日(土) 10:00~12:00

◆場 所 NIKO NIKO 館

◆参加費 200円

◆対 象 どなたでも OK (小学生以下は保護者同伴)

◆先 着 10 名程度





【ミニミニ ショップ こども店長】

●平成30年2月25日(日) 10:00~14:00

●場 所 まちなか交流館

●店 長 遊友団 (ジュニアボランティアグループ)

●お 店 子どもたちが考えたお店をオープン!お楽しみに。

●参加費 10円~100円

放課後子ども教室

【学校・家庭・地域連携推進事業】

12月27日 (水)

今回は、"お正月アレンジ"を行いました。

講師 渡部 千恵美さん

毎回、人気の花育キッズ。今回も素敵な作品が完成しま した。

今回は、マツとアナスタシアを使い、お正月の素敵な作品が完成しました。冬休み期間中だったので、初めて参加した子どもが多く、花育キッズリピーターの子どもと交流しながら、活動を楽しむことができました。









Happy House





一緒にあそぼ!



「みんなで歌って」

先日、約一年ぶりに Happy House にある親子さんが遊びに来られま した。お子さんは、おしゃべりも上手になり、すっかりお兄ちゃん。好 きなおもちゃを出してきては夢中で遊んでいました。そのうち、お母さ んとピアノで知っている曲を弾き始めました。お母さんはピアノがお上 手で、お子さんのリクエストに応えていろいろな曲を弾いておられまし た。すると、来館していた他の1、2歳の子どもたちもピアノの近くに集 まってきました。2歳の女の子が、お母さんと一緒に「トトロ、弾いて 下さい。」とリクエスト。「さんぽ」の曲が始まると、集まっていた子ど もたちの体も音楽に合わせて自然と動きます。「あるこう、あるこう。わ たしはげんき~。」お母さんたちやスタッフの歌声に合わせて、子どもた ちも歌いながら足踏みしました。曲が合わると、思わずみんな拍手!音 楽で心が一つになった瞬間でした。その後、お兄ちゃんが帰る時には、1、 2歳の子達も「バイバイ、タッチ!」してお見送り・・・。 年齢や性別が違っ ても、初めて出会った人同士でも、こんなふうに楽しい時間が過ごせる 音楽の力はすごいなと、改めて感じました。 (水谷 伴美)

> Happy House からの お知らせ お願い

「Happy 子育てトーク

~子育てについておしゃべりしましょう~」

日時:2月13日(火) 10:30~11:30

場所: Happy House

内容:子育て中のうれしいこと、大変なこと、夫婦のこと等、日頃感じていることをみんなでおしゃべりし、聴き合いましょう。 温かい飲み物でリラックス。ゆっくりおしゃべりしましょう。 お母さんには、チョコレートのプレゼントあります。

*お子さんは、同室で託児します。参加される方は、事前に申し込

みをお願いします

家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

「クリスマスリース作り」

12月の「Happy カフェ」は、NPO 法人「花育・花活プロジェクトえひめ」の渡部千恵美先生をお招きして、クリスマスリース作りをしました。渡部先生は NIKO NIKO 館の「花育キッズ」でフラワーアレンジメントをしていただいていて、センスの良さと斬新な発想で子どもたちにも人気があります。「Happy カフェ」でも一度していただこうと企画したところ、早くから予約でいっぱいになり、感心の高さと人気に驚きました。この日は今年一番の寒さ。雪のちらつく中、一人も欠席することなく参加されました。リース作りは、まず、サツマスギやユーカリの葉を短く切ってレモングラスの輪に巻き付け、土台を作ります。それだけでもリースらしくなりますが、さらに飾りやリボンをつけてクリスマスらしい雰囲気のリースに仕上げます。お母さんたちも一生懸命に思い思いの作品を作り上げて満足しているようでした。この時期になると、「Happy カフェ」に通われる人のつながりもできて来ます。制作をしながらお母さん同士の交流が深まります。外の寒さを忘れるようなあったかい時間を過ごしました。





2月







久万高原町上黒岩 2913 月・水・金 9:00~15:00 一日三食の食事作りは主婦にとって頭を悩ませる大きな仕事ですよね。特に子どもが小さいと、食べてくれない、偏食がある、離乳食の進め方など悩みは尽きません。つどいの広場では、お昼ご飯を持参していただければみんなでお昼ご飯を食べることが出来ます。私も子育て中にはつどいの広場にお弁当を持って子どもたちとめにおにぎりを可愛く飾ったり、先輩ママからおすすめレシピを聞いたり、みんなでわいわいお弁当を食べた時間が振り返るとキラキラした宝物の時間になっています。 (村上 裕美)



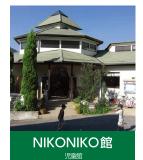
http://www.kuma-mothergoosenokai.jp



〒 791-1201 愛媛県上浮穴郡久万高原町久万 1447 TEL:0892-21-0777 FAX:0892-21-0772 hoiku@ikuwa.or.jp



〒 791-1201 愛媛県上浮穴郡久万高原町久万 1444-5 TEL:0892-21-3192 FAX:0892-21-3191 sien@ikuwa.or.jp



〒791-1201 愛媛県上浮穴郡久万高原町久万 1457-1 TEL:0892-21-2335 FAX:0892-21-3222

niko@ikuwa.or.jp



●協力者 (12月1日~12月31日) (敬称略・順不同) 門 美紀子、お針子隊の皆様

浅井浄子、高畑則子、伊東一朗、鷲野直美、西野眞知子、 井上美子、古田昭子、黒田浩美、石丸孝子、宇都宮道子、 石水寿美、向井多津子、松浦美代子、本澤克利、二宮康子、 梶川満智子、高野美香子、橋本礼子、大原五月、梶川絹子、 小倉香代子、渡部

ご支援、ご協力いただきました。感謝申し上げます。